

# アテルイ

## ミュージカル 北の燿星

原作○高橋克彦「火怨 北の燿星アテルイ」  
吉田美治文学賞受賞作品 講談社刊より

脚本○杉山義法 演出○中村哮夫

音楽○甲斐正人 美術○朝倉 撰

1200年の時を超え、  
アテルイと田村麻呂の伝説が、今、よみがえる

日時 平成15年 4月26日(土) 午後6:30開演  
27日(日) 午後2:00開演

会場 京都芸術劇場「春秋座」

料金 全席指定 4,500円(当日券 5,000円)

チケット発売場所 京都芸術劇場企画運営室 075-791-8240  
チケットぴあ 06-6363-9999  
わらび座関西事務所 06-6864-9600

問合せ先 京都芸術劇場企画運営室

共催 京都新聞社 京都造形芸術大学 京都岩手県人会 岩手県 わらび座  
後援 京都府 京都市 関西岩手県人会 関西アテルイ・モレの会

【わらび座】

ドラマを作り出す  
和太鼓演奏のみごとさ！



### 京都芸術劇場「春秋座」

- JR「京都」駅 / 京阪「三条」駅 / 阪急「河原町」駅から(京都駅からは約50分) → 京都市バス5番「岩倉」行き乗車「上終町・京都造形芸大前」下車
  - 市営地下鉄「北大路」駅から(約15分) → 京都市バス204 循環に乗車「上終町・京都造形芸大前」下車
  - 叡山電鉄「茶山」駅から→徒歩10分
- ※駐車場はございません。車での来場は御遠慮下さい。



# アテルイ



## 素朴で美しい 生き方のかたちというもの

演出 中村喙夫

人間のあるべき一番美しい姿、素朴で美しい生き方のかたちというものを東北の蝦夷(えみし)の人たちが200年前に持っていたのではないか。

アテルイは最初から権力者であったわけではなく、平等な自由な仲間の中から、人間的にも最も信頼のおける人として選ばれた。みんなに信頼されて、愛されて、推挙されて、みんなの棟梁になった。原始的民主主義です。

劇中歌に「季節の花を愛し…」という歌詞で始まる場所がある。

一番人間らしく美しい、自然と共生し、みんなで信じ合い、現代ではそういうことがあり得ないからこそ、「こういう人間の集団というのは素晴らしいなあ、本来はこうあるべきなんだ」というように感じてもらえたら最高だと思う。そこに、それを許さない勢力が侵略してくる。そしてこのドラマが始まるわけです。

### ●あらすじ

黄金を求め大和朝廷は蝦夷(えみし)を「まつろわぬ民」として征圧を企てる。度重なる侵襲に、蝦夷は人間の誇りをかけて立ち上がる。その若きリーダーがアテルイだった。

大和軍との激しいたたかいが続く。アテルイは今は征夷大將軍となった幼なじみの田村麻呂と岩手山の麓で一騎打ちの場面を迎える。ふとよみがえる遠い記憶。愛瀨詩。エミシとは母の愛のような広々とした大河の詩を意味すると語り合った日を。

蝦夷の慟哭のような岩手山大噴火。敗走する仲間たち。その姿に、アテルイはついに決断する。

### ●阿弓流為(アテルイ)とは

8世紀から9世紀にかけて、現在の岩手県胆沢地方に実在した人物。胆沢は蝦夷の中でも「水陸万頃の地」と呼ばれ、広大な平野に満々と水をたたえた北上川が流れ、水田と耕地が広がっている。そんな肥沃な土地であるがゆえ大和朝廷は再三に渡り戦いをしかけていた。胆沢の豊かな暮らしと文化を守るためアテルイは首長として多くの村落をまとめ朝廷軍と戦う。

### ●坂上田村麻呂とは

758年誕生。平安朝初期、「征夷大將軍」に任ぜられ、蝦夷(えみし)の英雄アテルイと戦った知勇の武将。先祖は朝鮮半島から渡来した東漢氏(やまとのあやうじ)。田村麻呂が發願して建立された清水寺(京都)では、処刑されたアテルイをはじめ、朝廷軍・蝦夷軍の分け隔てなく、戦いで亡くなった人々の供養がされている。811年死去。



清水寺(京都)境内南苑に立つアテルイ・モシの碑

## ミュージカル 北の燿星

【スタッフ】脚 本◎杉山 義法  
演 出◎中村 喙夫  
作 曲◎甲斐 正人  
美 術◎朝倉 撰  
作 詞◎高橋 亜子  
振 付◎鎌田 真由美  
菊池 正平  
殺陣指導◎菊地 竜志  
(菊地剣友会)  
照 明◎服部 基  
衣 裳◎樋口 藍  
音 響◎尾崎 弘之  
小道具◎平野 忍  
音楽監督補◎飯島 優  
声楽指導◎岡崎 亮子  
演出助手◎栗城 宏  
山田 雄平  
舞台監督◎渡辺 哲  
協 賛◎講談社  
制 作◎劇団わらび座

2001年8月-2002年8月  
わらび劇場(秋田県)にて、ロングラン公演

### 【杉山義法プロフィール】

テレビ、舞台、映画、ミュージカルと多岐に渡って活躍を続けている。代表作には「天と地と」(NHK大河ドラマ)、「白虎隊」(テレビ優秀作品賞)など時代劇を多く手がけている他、ベルリン映画祭グランプリを受賞した記録映画「彫る一棟方志功の世界」がある。

### 【中村喙夫プロフィール】

泉澤明監督、菊田一夫氏に師事。演出家としてデビュー以来、数多くの大劇場の演出を手がける。特にミュージカル系統の作品が多く、オペラ等幅広い演出活動を続けている。代表作は、「王様と私」(日生劇場)、「ラ・マンチャの男」(青山劇場ほか)、「ブルーストッキング・レディーズ」(バリオホール)など。



〒014-1192 秋田県仙北郡  
田沢湖町卒田字早稲田430  
TEL.0187-44-3316  
FAX.0187-44-3318  
●インターネットのご案内  
<http://www.warabi.or.jp/>

**わらび座**  
全国公演営業部